

オーランド市における持続可能な都市プロジェクト「Green Works」の展開

ダイヤー・オーランド市長（民主党）は、同市を米国南東部における「緑の中心都市」にすることを目指して、持続可能な都市プロジェクト Green Works を 2013 年に立ち上げ、以下のとおり 7 分野で目標を設定し、取り組みを推進しています。

1. エネルギー・建物

目標例：2018 年に温室効果ガス排出を 2007 年比で 25%削減

取り組み例：大規模建物のエネルギー効率向上、太陽光発電の導入

2. 食料

目標例：（食糧輸送に伴う温室効果ガス排出を抑制する観点から）住民の 1 マイル以内の食料へのアクセスを確保する。2018 年までに地域の食料生産を二倍にする。

取り組み例：地元産食料ラベルの導入、個人宅における食料生産を奨励。

3. 緑の経済

目標例：2018 年までに、再生可能エネルギー、リサイクル、地元食料生産などの雇用を 5000 人増加、商業部門による一人あたり電力消費を 10%削減。

取り組み例：再生可能エネルギー、環境技術関連の企業誘致。

4. 住環境の快適性

目標例：2018 年までに、森林面積を 23%から 27%に拡大、歩行者や自転車利用者にやさしい街づくりを推進。

取り組み例：土地利用における優先順位の変更、植林活動の推進。

5. 固形廃棄物

目標例：2018 年までに、埋め立てから焼却に回す固形廃棄物の量を 50%増加。

取り組み例：ごみ収集方式の変更、リサイクル促進。

6. 交通

目標例：2040 年までに、電気自動車や代替燃料車の利用を促進。

取り組み例：電気自動車と太陽光発電の連携プロジェクト、メルセデス・ベンツ社と協力した大型トラックの自動運転実験プロジェクトなどを実施。

7. 水

目標例：一人あたり水道水資料量を 2012 年比で 3%削減

取り組み例：統合水資源管理の実施、水道料金制改正、教育。